

and the river ~



「森と川の月間」

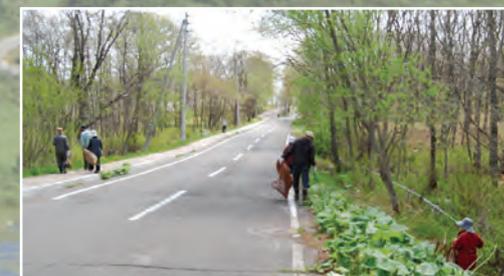
清掃活動に多くの町民の方が参加しました



豊かな緑と魚のリバー
サイド植樹活動 (6/1)

釧路湿原クリーンデー (5/25)

シマフクロウの森づくり百年事業植樹祭 (5/19)



コッタロ町有林周辺で今年には140人がヤチダモやミズナラなど1,200本を超える苗木が植樹されました。

150人も町民らが火ばさみやごみ袋を手に塘路湖周辺で清掃活動に汗を流しました。

20年目の節目を迎え、これまでに55,000本余りが植樹されました。



5/28

地域との絆に感謝を込めて

標茶町商工会青年部（笥陽介部長）はJR標茶駅から開運橋までの商店街で清掃活動を行いました。この活動は全国商工会青年部連合会が6月10日の商工会の日に併せて実施する全国統一事業「絆感謝運動」に賛同して行われた取り組みです。作業には、駅前商店街協同組合や標茶高校も参加し、約70人が清掃活動に汗を流しました。



5/16

えこほ一む報償品が手渡されました

4月から始まった標茶町えこほ一む（太陽光発電システム）報償制度の第1号として、堀井利さん（磯分内）に、どんぐりスタンプ会お買い物券が手渡されました。住宅用太陽光発電システムを設置した町民に、報償品を贈呈することにより地球温暖化防止に対する、町民の関心と意欲を高めることを目的に始めた制度です。

毎年5月は標茶町

森と川の月間の事業である植樹活動、



摩周・水・環境フォーラム (6/2)

厚岸水源涵養の森植樹 (6/2)

虹別魚付保安林再生事業植樹 (5/24)



エゾシカの現状・課題・対策を考えるをテーマに基調講演を行うエゾシカ協会の井田事務局長

600人を超える方が参加し、アオダモやミズナラなど2,450本の植樹が行われました。

保安林の再生事業のための植樹が虹別萩野地区で行われました。



6/7 YOSAKOIで標茶をアピール!!

初夏の札幌で行われる「第22回YOSAKOIソーラン祭り」に出場される乱蝶舞（野田稔代表、写真中央）と田中敏文さん（写真左）が報告に役場を訪れました。乱蝶舞は今年で15回目の出場となります。



6/2 人馬一体の迫力あるレースが展開

標茶町春駒祭が開運の家畜市場跡特設会場で行われました。遠くは北斗市など道内各地より鍛え抜かれた巨大な馬、ポニー、トロッターなど60頭が集結しレースに臨みました。重たい荷重を載せたそりを引き、障害を人馬一体となって乗り越える馬に、観客の手にも自然と力が入り汗を握らずにいられないほど観衆を魅了していました。

ありがとうございます

5/18

標茶輸送協同組合（岡村齊代表理事）の皆さんが地域貢献活動として、阿歴内小中学校の廊下の窓ガラスの清掃をしてくださいました。高所での作業になったため枠組足場やハシゴを使い、窓ガラスを丁寧に拭きあげました。作業の後は開発センターに移動して安全大会を実施し、今後の業務を安全に続けていくことを誓いました。



5/14



道路工業鉗路営業所の皆さんが地域貢献活動として、塘路小中学校と阿歴内小中学校のグラウンド整備をしてくださいました。

5/18



標茶町建築事業協会（赤坂充哉会長）の皆さんが地域貢献活動として、標茶中学校グラウンドのプレハブ倉庫の補修作業をしてくださいました。傷んでいた倉庫の床板や内壁の張り替えのほか、外壁がずれた部分をきれいに補修していただきました。

5/24



標茶町土木建設工事安全協議会（尾崎幸晴会長）の皆さんが地域貢献活動として、標茶小学校や標茶中学校、鉗路川標茶緑地公園、総合社会福祉センター裏広場、駒ヶ丘公園多目的運動広場など市街地に点在する7カ所のグラウンド整備をしてくださいました。

5/27



遠藤産業の皆さんが地域貢献活動として、みどり保育園と標茶児童館のグラウンド整備をしてくださいました。

5/29



標茶ライオンズクラブ（成田勝利会長、写真右から2人目）が図書を送贈してくださいました。同クラブからの図書送贈は昭和50年より毎年行われており、これまでに2,050冊を送贈いただいています。この日は成田会長と赤坂充哉監事（写真左から2人目）、野呂英二会計（写真左）が町教委を訪れ、吉原教育長に図書を手渡しました。送贈された図書は図書館で貸し出しをしていますので、ぜひご利用ください。

6/3



村山建設と古瀬左官工業（中標津町）の皆さんが地域貢献活動として、傷んでいた標茶霊園の中央階段部分のモルタル補修作業をしてくださいました。